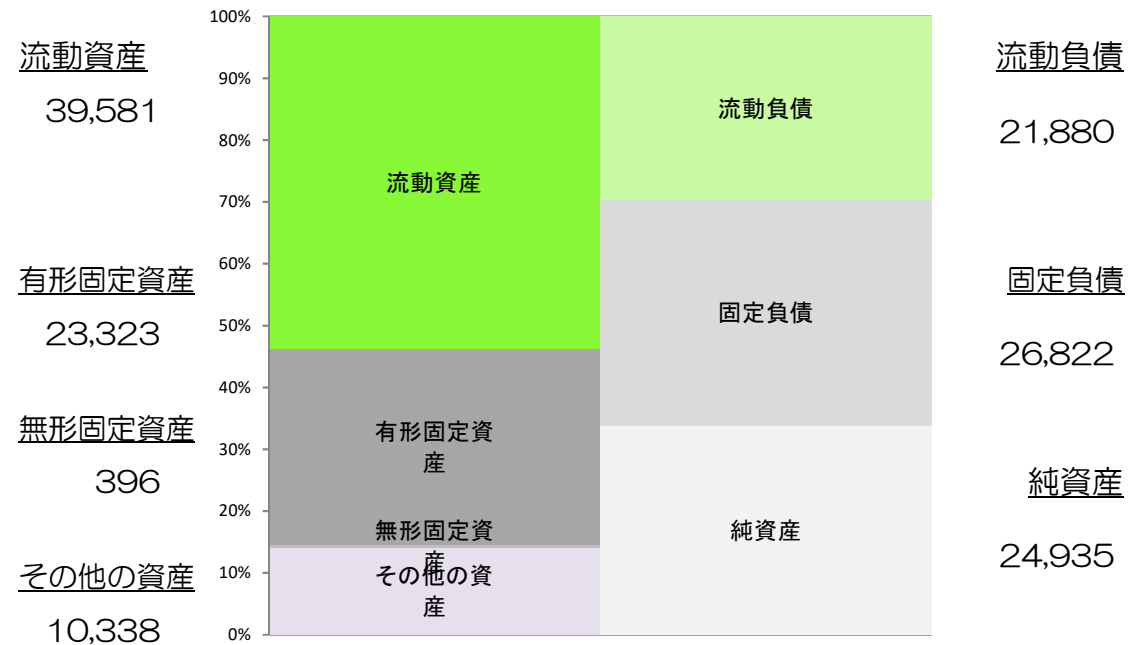


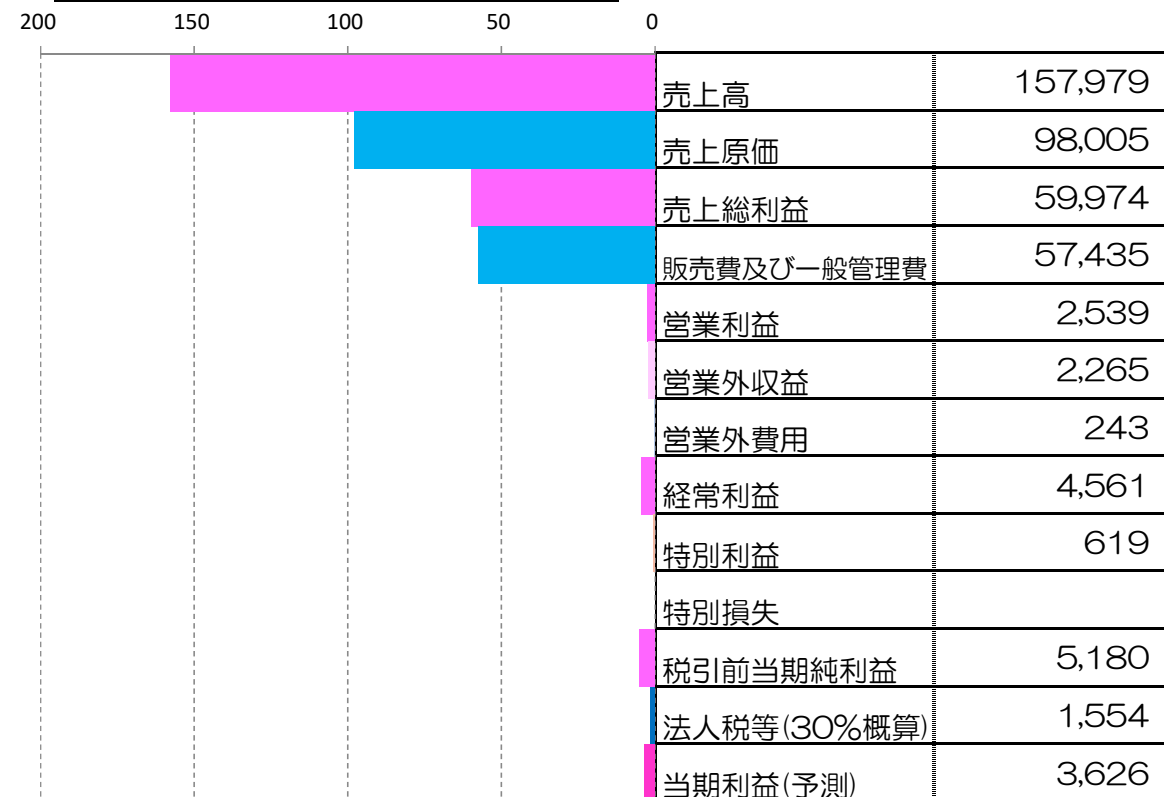
未来を作る株式会社

2019年6月の財務諸表まとめ

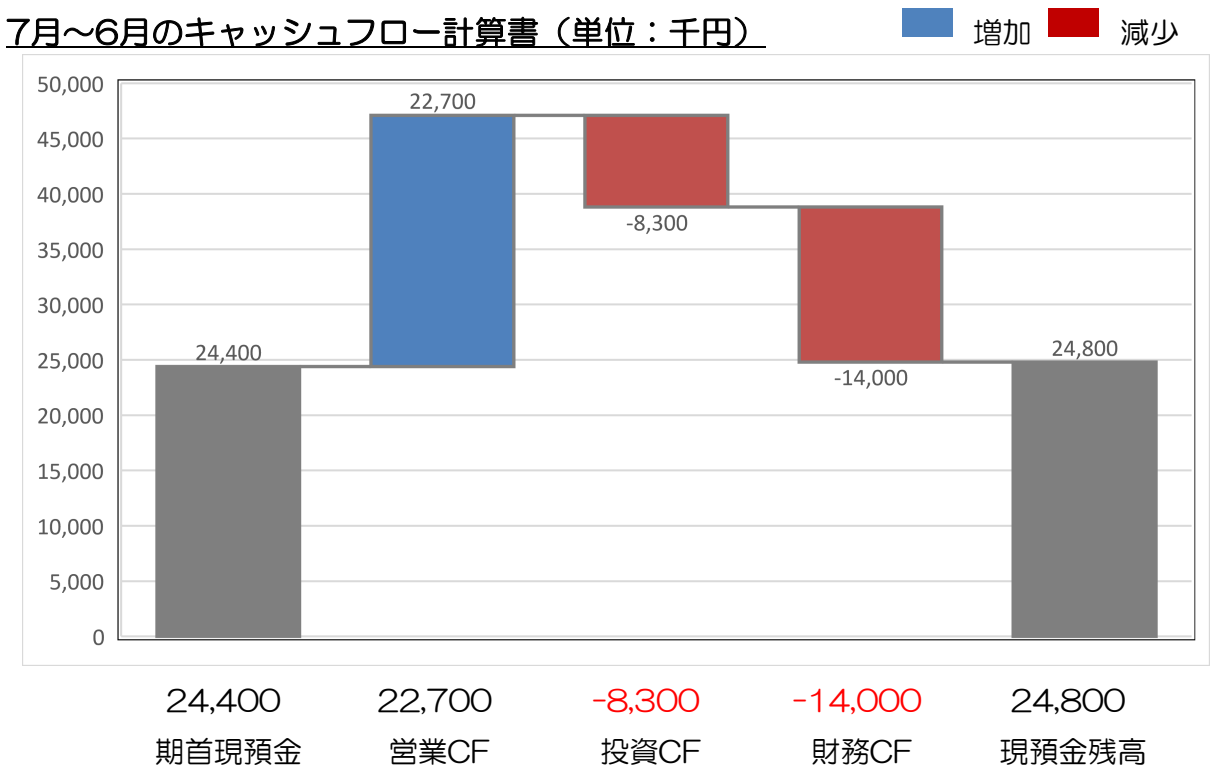
6月の貸借対照表 (単位:千円)



7月～6月の損益計算書 (単位:千円)



7月～6月のキャッシュフロー計算書 (単位:千円)



●当月の業務内容及び会社の記録

当期の経常利益は450万円となり、一人当たり経常利益は90万円となりました。目標の一人当たり経常利益100万円まであと少しです。今期はぜひ目標達成しましょう！

将来稼ぐ資金グラフでは、実質無借金の月が見られるようになり資金繰りは改善されてきています。短期借入金の返済もあり、当期の現預金残高は2,480万円となりました。売上1.8か月分となります。業態から考えますと、業務開始から資金回収までに期間がかかるものもありますので、売上の3か月分が目標となります。5年～10年のスパンで改善していきましょう。貸借対照表は流動資産>流動負債となっており、資金状況からもよい状況です。自己資本比率も33.9%と安定してきました。この調子で利益をしっかりと稼ぎ、納税を行っていくことが資金状況の改善に必要です。

年計グラフから見ても山と谷がはっきり見て取れる傾向があり、経常利益にもそのまま反映されています。業態や取引先を考えると困難な部分ではありますが、ここも長期スパンである程度安定した売り上げがあげられるようにしていきましょう。

収益の点では粗利益率が低下傾向にあります。外注にお願いせざるを得ない業務が多かったことが要因です。売上額に反比例して外注割合が増加することはやむをえませんが、粗利益率40%超を意識して業務を行っていただくとよいでしょう。現状の売上規模ですと、38%から40%への2%改善になりますので、経常利益が300万円以上ぞうかするため、収益性が大きく改善されます。売上規模が大きくなってきたとき、この1%が非常に大きな影響を与えるため、ほんの少し意識していただくと経常利益が2倍になることも珍しくありません。

来期も、引き続き頑張っていきましょう！

財務諸表まとめ/コメント 中表紙